

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
TEL：03-5253-8111 内線 42354
アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成27年4月21日

リコール届出番号	3560	リコール開始日	平成27年4月22日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 取締役社長 伊東 孝紳		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-086819	
不具合の部位（部品名）	緩衝装置（後輪サスペンション）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	後輪サスペンションにおいて、ピストンとピストンシャフトを締結するナットの締付け工程が不適切なため、締付け力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ナットが外れ、緩衝機能が低下して、走行安定性を損なうおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、当該ナットを正規の締付け力で締付ける。なお、当該ナットが外れている場合は、後輪サスペンションを良品に交換する。			
不具合件数	0件	事故の有無	なし	
発見の動機	取引先からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車台番号付近にNo.3560のステッカーを貼付する。			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	EBL-SC59	「CBR1000RR」	SC59-1600006～SC59-1600483 平成26年1月30日～平成27年3月16日	230	
			SC59-1700001～SC59-1700110 平成27年1月7日～平成27年2月5日	110	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年1月30日～平成27年3月16日	(計340台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。